伝統行事の継承

本庁舎エントランスに精霊船を展示

精霊流し行事実施協議会が実施する「精霊流し」が、新型コロナの影響で２年連続中止となったため、精霊流しを風化させず、コロナ終息後の実施に期待を込め、８月３日から15日まで、市役所本庁舎エントランスに精霊船が展示されました。

訪れた市民の皆さんは、切子灯ろうが飾られた精霊船を見て、幻想的な光景に思いをはせていました。



島原城築城400年のロゴがあしらわれた切子灯ろうと精霊船

共生社会の実現を目指す

花岡 伸和氏によるパラ陸上競技観戦セミナー

７月29日、パラ陸上車いすマラソンのパラリンピアン 花岡 伸和氏を講師に迎え、パラ陸上の観戦セミナーを開催しました。自身の経験をもとに、「なりたい自分」を目指し前向きな姿勢で何事にも取り組むことや、違いを認めより良い社会を作ることの大切さを参加した市内中高の陸上部員や指導者に語りました。

また、その他にも島原キャンプに訪れる代表選手の紹介や車いすの試走体験なども行われました。



市内中高生に向けて夢の大切さを熱弁

100歳おめでとうございます



浦野（うらの） ハツミ さん（７月20日生）



吉田（よしだ） 則行（のりゆき） さん（７月23日生）

今後の活躍に期待

九州地区高等学校工業系生徒研究成果発表会 最優秀賞受賞報告会

市から白土湖の水草繁殖問題の相談を受け、島原工業高校機械システム科が課題研究として取り組み、「藻刈船製作による水草清掃」についての研究を県代表として発表し、最優秀賞を受賞しました。

受賞報告のため、来庁した生徒皆さんによる研究内容の説明を受けた古川市長は、地域問題を解決する挑戦に感謝を伝え、研究成果を後輩に引継ぎ、継続的に活動して欲しいと今後の期待を述べました。



最優秀賞を受賞した生徒と関係者の皆さん